

曾爾村消防団だより ～団員紹介～

今回は、第1分団長野部の久保朋亨さんにインタビューしました。

・・・消防団に入団するきっかけは？

[久保] 10年程前に入団したのですが、その後仕事の関係と結婚で村外に転居したため、いったん退団しました。そして2年前地元で仕事をする時間ができたことをきっかけに、当時の分団長から声をかけられました。

・・・現在の長野部に対する感想は？

[久保] みんな和気あいあいとしていて打ち解けやすい雰囲気です。近頃は地元の人たちと話をしたり顔を合わせる機会がなかなかない中で、消防団に入団したことで付き合いが広がり、いろいろな話ができ大変参考になります。

・・・村外に居住されているということで、消防団活動は苦になりませんか？

[久保] 正直、時間に間に合わないこともありますが、他の団員もそれは理解してくれていると思います。村外に居住していても自分の出来る範囲で積極的に消防団活動に参加することで、いろんな場面で皆さんの役に立っているという実感があり、苦にはなりません。

・・・これからの抱負を聞かせてください。

[久保] 今は長野部の筒先係ですが、いざというときに役立つよう機械操作や消防知識全般について習得していきたいと思います。

・・・最後に、今後消防団への入団を考える方にアドバイスをお願いします。

[久保] 消防団の一員となることで、いろんな場面で地域に役立っていることが実感でき、団員のみんなとも強い連帯感が生まれてとても有意義なので、迷わず入団して欲しいです。

益々のご活躍を期待しています。本日はどうもありがとうございました。



☆曾爾村消防団からのお知らせ☆

- 夏休みなどで外出の増えるこの時期は、コンロの消し忘れによる火災が発生する場合があります。お出かけ前には必ず火の元の確認を行い、ガスの元栓を閉めるよう心掛けましょう。
- 花火やバーベキューをした後は、水を張ったバケツなどで燃え残りや残り火を完全に消火するなど、責任を持って後始末をしましょう。
- 地域を守るという責任感を持って、積極的に消防団に入団しましょう。